


にこ通

令和3年12月

vol.112 



以前、プレゼントの送付が追い付かず、2兄弟で途切れてしまったクリスタル豆猫。残り5兄弟(7兄弟)の里親募集です♪
可愛がってくださる方、お気軽にご連絡いただけたら(-_-)
(10名様限定)

サラッと伝える大人に ~妻とのやりとりから~

僕「今日、お昼に入ったお店で、ポットのお茶空や、だから『お茶空なんでお願いします』って店員さんに伝えたんね。厨房に背を向けて食べとたんやけど、完食までの10分ちょっと、お茶出てこんかったん。でさ、皿返却の時(セルフのお店)まさかなーと思いつつポット持ったら...『おもい!』満タンに補充さへたんよう『いやいやいやいや言ってくださいよ』と思たんやけど、想定外の出来事にイラッとした表情で話してしまいそうな自分が見えてしまい、そゆが嫌で店出てん。店内が忙しいならまだしも、遅めの時間でお客さんは他にはいなかったんやけどね~ ブツブツ

これさ、たかこさんやたらどうした? 「え? 私やたら?」

「あんらー、あんた教えてくんなー。お茶でまじはよ、って。私背中に目付いてないよ。水分なくてごはん喉つまりそうやたがいねー」って言うよ。

あはは、やはり! 彼女はこれを笑顔でサラッと云っちゃうんですよね。ごきげんに指摘とでも言うのが。その場を和ませ暗くはしない。自分の中にも溜めずにスッキリ。彼女のすごいな~と思うところ。そんな大人になりたいと思う47才の僕。来年のゆるやかな目標にしようかな~

想いを遺し伝えること

発行: 一般社団法人相続診断協会

「良い相続 悪い相続 ~チャートで把握する相続危険度~

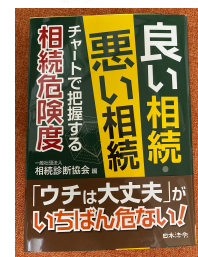
『ウチは大丈夫がいちばん危ない!』に事例30のひとつとして執筆させていただきました。

僕がサポートさせていただいた事例は「想いをかなえる遺言書」の章に掲載されています。

※個人情報は西考慮しています

12月9日より、有名書店やAmazonで販売されています。

- 第1章 ウチは大丈夫がいちばん危ない
- 第2章 想いをかなえる遺言書
- 第3章 さまざまな家族のガタ
- 第4章 去りゆく人と相続人の交錯する想い



30の事例を読んでみると、相続問題が決してお金持ちの人の問題ではなく、世の中に暮らすすべての人々が向き合うべきテーマであることがよく分かります。

みなさんの状況に近い事例が見つかるかもしれませんね。

転ばぬ先の丹満な相続のために。ご興味ある方は是非読んでみてネ~